

2023年1月16日

各 位

株式会社ビーマップ
有限会社菁映社
株式会社フジテレビジョン

古地図アプリ「大江戸今昔めぐり」年間検索ランキング 古地図上で注目度の高かった人物・スポット上位10件を発表!!



株式会社ビーマップ(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉野 文則)、有限会社菁映社(東京都豊島区/代表者：旗禮 直喜)、株式会社フジテレビジョン(東京都港区/代表者：港 浩一)から構成される大江戸今昔めぐり製作委員会が提供するスマートフォン向け古地図アプリ「大江戸今昔めぐり」(以下、本アプリ)について、2022年の年間検索ランキングがまとまりましたので、お知らせいたします。

■ 2022年年間人物名検索ランキング

1位	島津薩摩守斉彬	しまづ なりあきら
2位	伊達陸奥守慶邦	だて よしくに
3位	松平大和守直候	まつだいら なおよし
4位	松平肥後守容保	まつだいら かたもり
5位	松平右近将監武聡	まつだいら たけあきら
6位	真田信濃守幸教	さなだ ゆきのり
7位	徳川中納言慶勝	とくがわ よしかつ
8位	井伊掃部頭直弼	いい なおすけ
	蜂須賀阿波守斉裕	はちすか なりひろ
10位	黒田美濃守斉溥	くろだ なりひろ



島津斉彬公像

薩摩藩の名君・島津斉彬公が堂々の1位となりました。その他、戊辰戦争時の会津藩主である松平容保公や、桜田門外の変で没した井伊直弼公など、幕末の歴史を動かした人物は書籍や映像作品で取り上げられる機会も多く、頻繁に検索されています。また2位の伊達慶邦公・3位の松平直候公はそれぞれに、本アプリに掲載されている古地図が作成された当時(1856年・安政3年)の仙台藩主・川越藩主です。このように人物名の検索上位では、歴史の教科書などでなじみ

深い姓もあるのではないのでしょうか。戦国時代末期から江戸時代に掛けて歴史の表舞台に立ってきた武将や藩主の末裔が多く並ぶ結果となりました。

■ 2022年年間スポット検索ランキング

1位	江戸城跡	えどじょうあと
2位	新吉原	しんよしわら
3位	日本橋	にほんばし
4位	吉良上野介邸跡 (本所松坂町公園)	きらこうずのすけていあと (ほんじょまつざかちょうこうえん)
5位	北町奉行所跡	きたまちぶぎょうしょあと
6位	桜田門	さくらだもん
7位	伝馬町牢屋敷跡	てんまちょうろうやしきあと
8位	松之大廊下跡 (皇居東御苑)	まつのおおろうかあと (こうきょひがしぎょえん)
9位	北桔橋門	きたはねばしもん
10位	金座 (現日本銀行本店)	きんざ (げんにほんぎんこうほんてん)

江戸城跡、新吉原、日本橋と江戸時代を象徴する名所が3位までを占めました。以下、**桜田門外の変**が起きた「**桜田門**」や、本アプリでも22年秋にスタンプラリーのテーマとして取り上げた「**忠臣蔵**」関連のスポットなど、歴史的イベントに関連するものが多くランクインしています。また10位の「**金座**」は、22年6月にテレビ番組で本アプリを取り上げていただいた際に番組と同じスポットを検索された方が急増したことから、年間ランキングでも上位に入りました。



吉良上野介邸跡

今後、本アプリでは、歴史や地図に詳しい著名人・識者をお招きして、本アプリを活用した街歩き企画やイベントを催す計画です。本アプリを楽しくお使いいただきながら、ユーザーのみなさまの身近な街に、より深く興味を持っていただく機会を提供できればと考えております。どうぞご期待ください。

また、町おこしなどの用途として、本アプリにご関心をお持ちの自治体さまからのお問い合わせもお待ちしております。エリア外でも新規の書き起こしのご相談をお受けすることができますので、ぜひ担当部署へお問い合わせください。

【アプリ「大江戸今昔めぐり」について】

大江戸今昔めぐり

江戸末期の古地図を、人の手による「完全描き起こし」で再現。さらに地図の透過度を自由に変えられる機能も搭載し、スマホ上で容易に現代図と古地図を重ね合わせることができます。スマートフォンや、タブレットでご利用可能です。

■アプリの特徴

- ・東京23区エリア、埼玉県一部、静岡県一部の古地図をカバー（※2023年1月現在）
- ・GPS機能で現在位置が表示されるのでタイムスリップしたように江戸時代の町に身を置くことができる
- ・地図の透過度を自由に変えることで、スマホ上で容易に現代図と古地図を重ね合わせることができ、古地図上の文字も見やすい
- ・楽しみながら街歩きができるスタンプラリー、クーポン機能を搭載



■法人向け展開

- ・スタンプラリー、クーポンをカスタマイズして、キャンペーンやプロモーションへの活用が可能
- ・法人向けに地図データを提供中。必要な場所やエリアを API経由で活用することができ、既存のアプリやホームページ等に、古地図の世界感を組み込んでサービスを提供することが可能

■ホームページ

<http://www.edomap.jp/>

■スポット情報協力

猫の足あと(<https://tesshow.jp/>)

■地図に関わる許諾表示

大江戸今昔めぐり製作委員会提供の“大江戸今昔めぐり”サービスにおける、江戸の市中の復元古地図の著作権は「(有)菁映社、(株)A P Pカンパニー、中川恵司」に、江戸の市中を除く東京都23区内および周辺の復元古地図の著作権は「(有)菁映社、中川恵司」に、川越市内の復元古地図の著作権は「(有)菁映社、(株)櫻井印刷所」に静岡市内(駿府)の復元古地図の著作権は「(有)菁映社」にそれぞれ帰属します。

現代地図、航空写真は、Google マップを利用しています。

※ Google、Googleロゴ、Android、Androidロゴ、Googleマップ、Google マップロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。

※ Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

※ Apple ロゴ、iPad、iPhone、iOSは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

※ その他の製品名および企業名は、各社の商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ビーマップ モビリティイノベーション事業部

電話：03-5297-2262

お問い合わせフォーム <https://www.bemap.co.jp/contact/contact.php>

ビーマップは、交通、通信、メディア、流通、外食と
社会のインフラになるサービスを高度な技術で支えています。

